

**チェンジとガバメイツ、
千葉県印西市の「自治体 DX 支援業務」を開始**
～ 千葉銀行との DX 推進における戦略的協働パートナーにおける第 1 号案件
全庁業務量および人材配置の調査分析業務を支援 ～

株式会社チェンジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：福留 大士、以下 チェンジ）とチェンジの子会社である株式会社ガバメイツ（本社：愛媛県松山市、代表取締役社長：別府 幹雄、以下 ガバメイツ）は、DX 推進における戦略的協働パートナーである株式会社千葉銀行（頭取：米本 努、以下 千葉銀行）が 2022 年 6 月 1 日（水）に千葉県印西市（市長 板倉 正直）から受注した全庁業務量および人材配置の調査分析業務において、同行と連携して「自治体 DX 支援業務」を開始しますので、お知らせします。本事業は、千葉銀行との自治体 DX 支援事業における第 1 号案件となります。

印西市は、急激な人口増に加え、少子高齢化やデジタル化の進展等による新たな行政需要への的確な対応が求められるなか、職員の業務負担増が課題となっており、市民サービスの維持・向上に向けた組織体系の見直しや BPR（※）の必要性が高まっています。

3 社は、同市における業務効率化や人的資源の効果的な配分、行政運営の最適化を目的に、全庁業務量調査や業務フローの可視化、他自治体との比較による業務分析と課題の抽出、最適化に必要なソリューションの提案を行い、課題解決を支援します。

今後もチェンジとガバメイツは、千葉県内の行政デジタル化を推進するとともに、自治体 DX 支援事業を通じて、全国の自治体が付加価値の高い行政サービスを提供できる環境を支援してまいります。

※ ビジネスプロセス・リエンジニアリングの略で、業務プロセス全体の抜本的な見直しと再構築のこと。

【案件概要】

契約先	印西市
契約締結日	2022年6月1日（水）
業務名	印西市行政診断業務委託
業務内容	（1）事務事業、事務配分の調査・分析 （2）適正な人員配置（職員数）の調査・分析 （3）業務分析の継続手法 他

■チェンジについて

チェンジは、「Change People、Change Business、Change Japan」をコーポレートミッションに、企業や政府官公庁の生産性向上のためのテクノロジー活用及び人材育成を事業としています。特に、AI、IoT、ビッグデータ、音声技術、モバイルなどの

New-IT の活用や、第四次産業革命を担う人材の育成に力点を置いた「NEW-IT トランスフォーメーション事業」を運営しています。

■ガバメイツ (<https://govmates.jp/>) について

株式会社チェンジとコニカミルタパブリテック株式会社の共同出資会社。全国自治体業務の DX 化を推進し、地域間格差のない世界を目指します。社名は Government（行政）と Mates（仲間達）を合わせた造語で、自治体に寄り添い、共に課題を解決していく真のパートナーとしての存在である意味を込めて名付けられました。愛媛県に本社拠点を置くことで、「地方発」のプラットフォームとして全国自治体業務の DX 化を推進していき、国が提唱する「デジタル実装を通じた地方活性化」の実現を推進します。

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社チェンジ/株式会社ガバメイツ 広報担当：宗形

E-mail : shin_munakata@change-jp.com